

土木学会平成24年度全国大会の概要について

平成24年9月5日(水)～7日(金)の3日間、愛知県名古屋市において開催しました土木学会平成24年度全国大会(中部大会)に多数のご参加をいただきまして、ありがとうございました。大会状況の概要を、以下のとおりご報告します。

記

1. 日 時 平成24年9月5日(水)～7日(金)
2. 場 所 第67回年次学術講演会、研究討論会他 : 名古屋大学東山キャンパス
基調講演会、全体討論会 : 名古屋大学豊田講堂
パネル展示、土木コレクション2012 : 名古屋大学東山キャンパス
3. 参加者数 約22,000人(3日間の延べ人数)

4. 主な行事の概要

多くの関係機関のご協力のもと、土木学会・平成24年度全国大会中部大会を滞りなく実施することができました。

今大会は、「地域の復興、日本の再生～土木工学が果たすべき役割～」を大会テーマに掲げ、第67回年次学術講演会、研究討論会や東日本大震災を教訓に、「巨大災害とどう向き合うかー東海・東南海・南海地震への備え」と題した全体討論会を開催いたしました。

また、名古屋大学東山キャンパスにおいて広く市民の方へむけて、災害に備える様々な取り組みを紹介するパネル展示や、土木コレクション2012と題して、土木界が所蔵する貴重な資料、図面などの公開展示を行いました。

① 基調講演会

【会長講演】

講演題目：「人・組織・技術の総合化で巨大災害に立ち向かう

-調査・提言から具現化の場へ-

講演者 : 土木学会会長 小野武彦

講演概要

東日本大震災の教訓を活かし、予想される自然災害にどう立ち向かうかが問われています。

土木界が一丸となって社会に貢献するために、必要とされる人・組織・技術のあり方について講演されました。

【特別講演】

講演題目：「東日本大震災と復興」

講演者：復興庁復興推進委員会委員長 五百旗頭真

講演概要

農耕社会以降に見られる日本人の伝統的な生き方と、自然災害への対処方法を概観した上で、広域複合災害が発生した東日本大震災の特徴や復興に関する問題点などについて講演されました。

② 全体討論会

講演テーマ：「巨大災害とどう向き合うかー東海・東南海・南海地震への備えー」

講演者：コーディネーター 辻本 哲郎 名古屋大学教授 〈敬称略〉

パネリスト 家田 仁 東京大学教授

大村 秀章 愛知県知事

金子 剛一 中日本高速道路株式会社 代表取締役社長 CEO

足立 敏之 中部地方整備局長

(国土交通省 技監 佐藤直良 の代理)

高嶋 哲夫 小説家

松田 曜子 NPO法人レスキューストックヤード理事

講演概要

国土整備を担う私たちは東日本大震災で、我々の国が自然災害大国であると再認識すると共に、防災への様々な教訓を得ました。未曾有の巨大災害には、これまでの個別の土木技術だけではなく、技術分野間連携や市民連携が必要です。

全体討論会では、産・官・学・民の各分野で活躍しているパネリストが、今後想定される巨大地震に備えて、土木工学が果たすべき役割について議論されました。

③ 第67回年次学術講演会

全国の大学、研究所、国、地方自治体、民間企業の土木研究者、土木技術者を中心とし、構造、水理、地盤、計画、コンクリート、建設技術マネジメント、環境・エネルギーに係る研究分野において研究講演が行われ、発表された研究成果、技術報告に対して活発な議論が行われました。

講演総題：3, 138題

④ 研究討論会

「東日本大震災の復旧・復興の現状と課題」や「ミレニアム地震・津波にどう対応すべきかー水循環 NW を事例としてー」等の30題について研究討論会を行いました。

⑤ パネル展示

幅広い市民の方々にむけて土木がつなぐ中部の未来に関するプロジェクト、中部地方の防災に関する取組と東日本大震災の復興に関する取組についてのパネル展示を行いました。

また、「土木コレクション2012」と題し、土木の魅力、土木の範囲の広さや奥の深さを市民の皆様にご実感していただくため、木曾川橋、堀川・中川運河松重閘門等の中部地方の歴史的な土木構造物の写真・設計製図の展示を行いました。

⑥ 映画会

研究討論会テーマ「土木学会東日本大震災アーカイブサイトの展開－災害記録映像・写真・書誌データを一元管理・公開する－」と連動し、東日本大震災の未曾有の被災を踏まえ、これまでに多数収集・評価された土木学会映画コンクール受賞作品や土木学会選定映像作品の中から、災害記録映像を中心に「土木の心」に触れる映像を含めた19作品を上映致しました。

⑦ 国際関連行事

「国土防災・減災計画および社会資本整備の多国間協働に向けて」をテーマに12の国と地域から40名の参加を得て、ラウンドテーブルミーティング（円卓会議）を行いました。

⑧ 100周年記念討論会

土木学会は、2014年に創立100周年を迎えます。100周年を迎えるにあたり、この大きな変化の中で、これからの土木が何をビジョンとし、何をなすべきかを考えるための「100周年事業」を、2010年度から2014年にかけて実施しています

土木学会平成24年度全国大会（名古屋大学東山キャンパス）にて、「土木界・土木学会は、これまで何をしてきたか、これから何をすべきか」と題して、9月6日に100周年記念討論会が開催されました。

ここでは、市民、マスコミのオピニオンリーダーと土木の来し方を振り返り、これから何をすべきかについて様々な意見交換がなされました。

講演者：コーディネーター：小野 武彦（土木学会会長、100周年戦略会議議長）

パネリスト：奥野 信宏（中京大学総合政策学部教授、元名古屋大学副総長）

田中 里沙（㈱宣伝会議取締役、編集室長）

山崎 登（NHK解説副委員長）

山本 卓朗（土木学会顧問・前会長、前100周年戦略会議議長）

藤井 聡（100周年戦略会議委員、元100周年準備委員会幹事長、京大大学院教授）

足立 敏之（2012年度全国大会実行委員長、中部地方整備局長）

【参加者数（延べ人数）】

	9月5日(水)	9月6日(木)	9月7日(金)	計
基調講演会	—	1,042	—	1,042
全体討論会	—	856	—	856
学術講演会	6,988	3,679	4,668	15,335
研究討論会	959	—	942	1,901
パネル展示	290	420	380	1,090
土木コレクション	230	173	164	567
交流会	—	423	—	423
国際関連行事	95	47	—	142
映画会	96	34	52	182
百周年記念討論会	—	395	—	395
計	8,658	7,069	6,206	21,933

土木学会平成24年度全国大会 開催状況写真

【総合受付、インフォメーションサービス】



【大会本部】



【第67回 年次学術講演会】



【研究討論会】



【百周年記念討論会】



【基調講演会・全体討論会】

(実行委員長挨拶)



(会長講演)



(特別講演)



(会場状況)



メイン会場: 豊田講堂

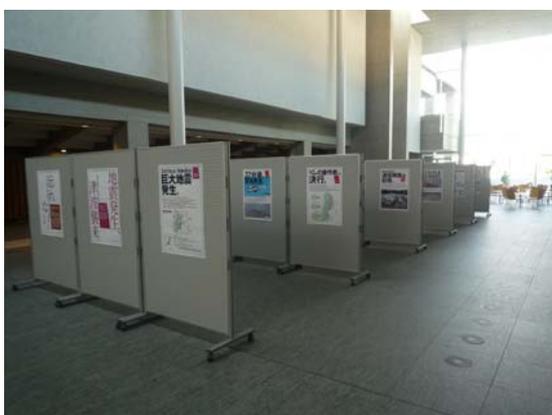


サブ会場: 豊田講堂内シンポジオン

【全体討論会】



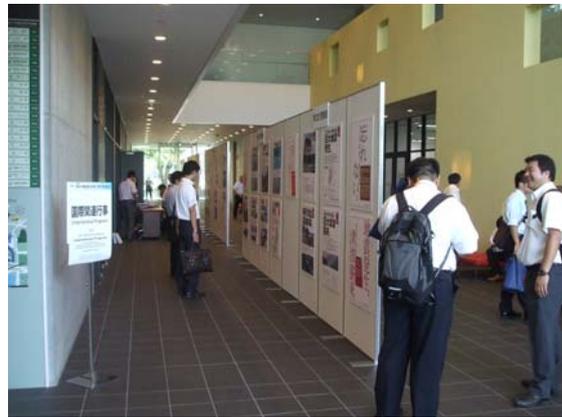
【基調講演会・全体討論会】
（パネル展示・震災モニュメント）



【アンサンブルシビルコンサート】



【全国大会パネル展示】



【土木コレクション2012展示】



【映画会】【国際関連行事】



【名古屋大学東山キャンパスの会場状況】



会場案内看板



【総括記者会見】

